

地域経済活性化に向けた取組み

(中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況)

当行では、「経営理念」に「地域社会の発展を常に考え行動すること」や「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、この経営理念を踏まえて策定している中期経営計画の諸施策を着実に展開していくことが「地域経済の活性化・地方創生」に繋がり、「地域密着型金融の推進」であると考えています。

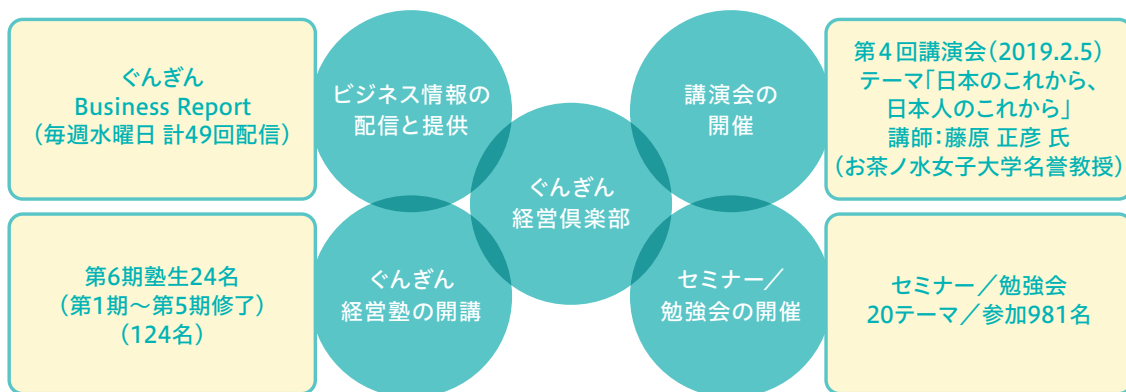
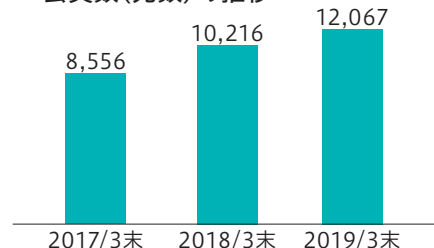
■ ぐんぎん経営倶楽部を通じた地域活性化の取組み

当行では、法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部（入会金・年会費無料）」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しています。

こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでいます。なお会員数は、12,067 先となりました。

また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めています。

会員数(先数)の推移



経営塾（懇親会）



経営塾（頭取講話）



セミナー

■ 地方自治体との連携の取組み

地方創生推進窓口責任者（営業店長）と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っており、特に包括連携協定締結先へは、企業誘致、定住促進、雇用創出、観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となって地方創生に取り組んでいます。

協定締結済の自治体……群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、渋川市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、大泉町

事業を通じて持続可能な社会づくりを促す取組み

当行では、企業の資金調達や個人の資産運用において、SDGsの達成に貢献できる私募債や投資信託商品を取り揃え、お客さまのSDGs達成への貢献ニーズにも応えています。

《ぐんぎん SDGs 私募債等の発行支援》

当行が受領する私募債発行手数料の一部を、学校や自治体等へ又はSDGsの取組みを行う団体等へ寄付・寄贈する私募債の取扱いにより、お客さまの資金調達において、SDGs達成への貢献ニーズに応えています。

2019年4月には、SDGs達成に貢献する事業を行う企業(*)の手数料優遇等を行う私募債の取扱いを開始しました。

(*) SDGs達成に貢献する事業会社
群馬県の認定「経営革新、環境GS」、環境省の認定「エコアクション21」、国際標準化機構のISO認定等を得ている企業

2019年3月末

発行累計額 610億円
寄付・寄贈累計 286件 44,578千円



《自然環境・世界遺産の保護活動を支援する投資信託》

当行と委託会社が受領する運用管理費用（信託報酬）の一部を保護団体等へ寄付する投資信託を取り揃え、お客さまの資産運用において、SDGs達成への貢献ニーズにも応えています。

2019年3月末

寄付累計額 19,582千円

「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド」

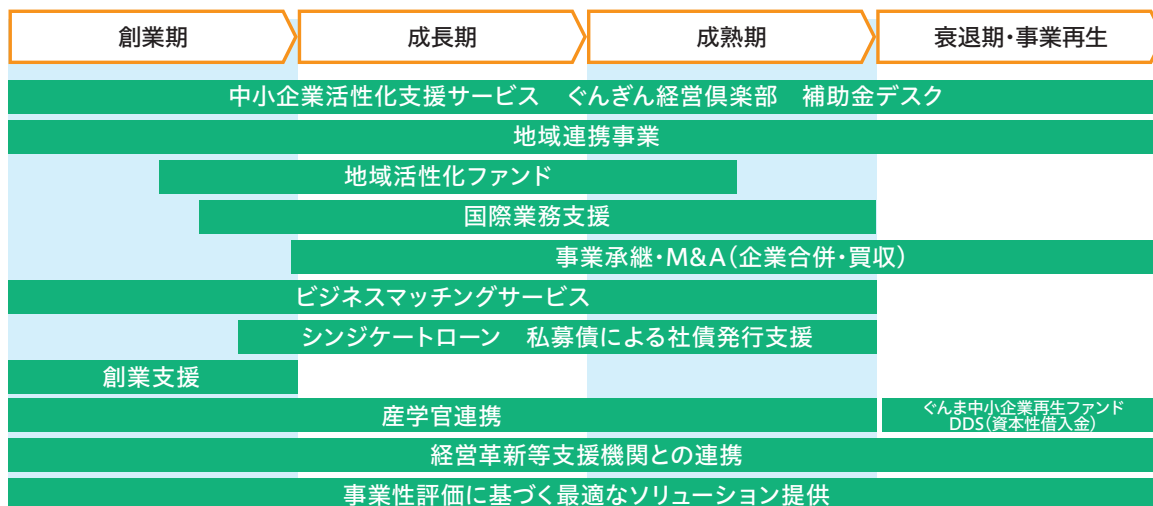
- 商品の愛称：群馬の絹遺産
- 寄付先：群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金

「自然環境保護ファンド」

- 商品の愛称：尾瀬紀行
- 寄付先：公益財団法人尾瀬保護財団

企業のライフステージに応じたコンサルティング機能

当行では、様々なライフステージにある企業の経営課題を支援するためのコンサルティング機能の充実に努め、専門性の高い人材を配置しています。



地域経済活性化に向けた取組み

創業支援の取組み

創業予定や創業間もない企業、更には新規事業の立ち上げや新商品開発などに対して積極的な支援を行っています。

2018年度で第6回となる「ぐんぎんビジネスサポート大賞」では、企業等の新商品・新事業プランを表彰し、企業や地域の活性化を促しています。第6回は、340件の応募があり、18の会社・個人が優秀賞～敢闘賞を受賞しました。

また、成長分野にある医療業における新規開業の支援では本部専門スタッフが外部専門機関と連携を取りながら、忙しい勤務医等を全面的にサポートする体制を整えて好評を得ています。

ドクターサポートローン実行実績

2018年／3月期	133件 33億円
2019年／3月期	147件 42億円

2019年中期経営計画目標

創業支援先数 2,000先
(2019年度から2021年度累計)

2018年度（第6回） 「ぐんぎんビジネスサポート大賞」

《優秀賞3先》

株式会社 Isaac
世界初、常温下での合成樹脂
微粉碎装置の開発

株式会社クーロン
世界初、画期的なご遺体保庫
PERSONAの開発に成功

LOOK TEC 株式会社
採血せずに何時でも簡単にグルコースを
測定できる非侵襲「糖質モニタ」の開発

販路開拓支援

事業の成長や安定に向け、販路開拓の経営課題を抱える企業には、大手企業実施のオープンイノベーションへの参加誘致やマッチングサービス提供会社と連携した商談会等の開催により、販路開拓（ビジネスマッチング）を支援しています。



ぐんま地場産業フェスタ 2019
inTOKYO



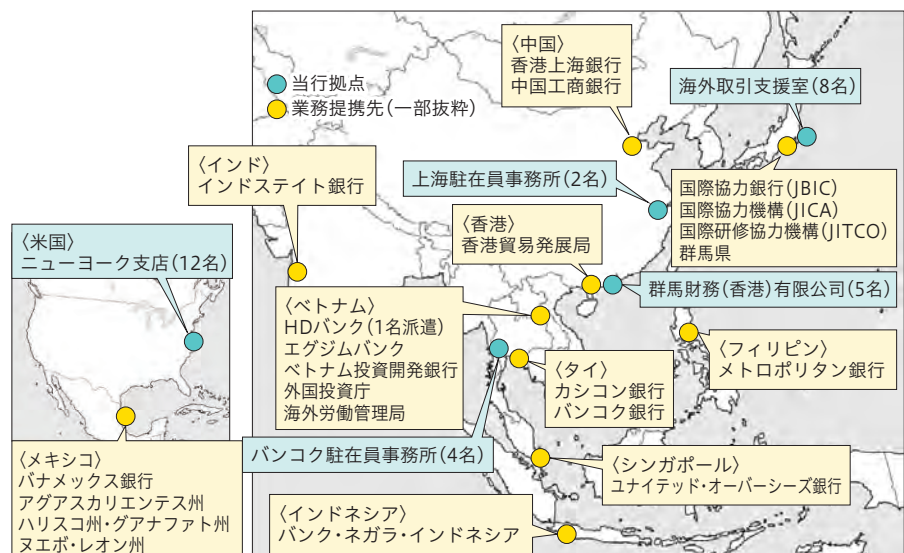
おいでよ！北関東！
いばらき・とちぎ・ぐんまフェア

グローバル化の進展により、海外への販路拡大ニーズも大きく、当行の海外支援ネットワークや海外での商談会（バンコクなど）を活用した支援に加え、海外への直接投資を検討する企業による投資環境視察団の派遣・支援を行っています。
(2018年の視察団:カンボジア)



タイ日系企業ビジネス交流会

《海外拠点・業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク》



事業承継支援

取引先企業の事業承継ニーズに対しては外部専門家とも連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っていますが、100% 子会社のぐんぎんコンサルティング（株）の設立（2018 年 10 月開業）により、群馬銀行グループによる支援体制の強化を図りました。（P27 を参照願います）

高齢化・後継者問題の顕在化懸念等を勘案すると、地域経済活性化には「事業承継への網羅的な取組み」が特に重要であると考えています。

2018 年度には 21,000 先の取引先企業に株主構成や後継者情報のヒアリングを実施しました。新中期経営計画の 3 年間でお客さま毎に最適なソリューション提供に取組みます。円滑な事業承継の実現が地域経済活力の維持・向上に繋がると考えています。

経営改善支援

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでいます。

企業の経営状況に応じて、審査部審査業務室を中心に経営改善計画策定などに関する支援や助言を行い、外部機関等との連携を図り、支援の実効性を高めています。

また、必要に応じて、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本金借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでいます。

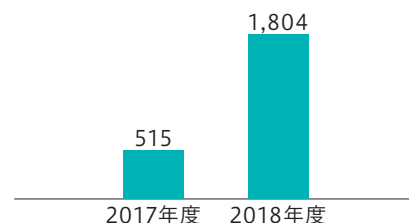
事業性評価

事業の成長をめざす取引先企業とともに経営課題を共有したうえで、最適な価値ある提案を行えるよう、本部・営業店が連携し、事業性評価に取り組んでいます。

本部は地域の基幹産業である自動車関連産業全般の調査・分析に基づく主要取引先の事業性評価を、営業店では個社別の特性を踏まえた事業性評価を行っています。

経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識した経営課題に対しては、本支店が一体となって最適なソリューションを提供しますが、必要に応じて、外部機関や専門家と連携して対応しています。

事業承継支援先数



2019 年中期経営計画目標

支援先数 6,000 先
(2019 年度から 2021 年度累計)

条件変更を行った主要先数 326 先
うち、計画策定先数 232 先
(策定割合 71%)
2019 年 3 月末現在

事業性評価

実施先数 1,058 先
2019 年 3 月末現在

事業性評価に基づく融資残高

2018 年 3 月末 2,150 億円
2019 年 3 月末 2,885 億円

※「地域密着型金融の推進に関する取組み」および「金融仲介機能のベンチマーク」につきましては、当行ホームページに掲載しています。なお、それぞれについては、こちらよりご覧いただけます。

○地域密着型金融の
推進に関する取組み



<http://www.gunmabank.co.jp/about/csr/chiiki/chiiki1.html>

○金融仲介機能の
ベンチマーク



<http://www.gunmabank.co.jp/about/csr/benchmark/index.html>